証券コード:5964

# 会社説明会

2018年3月7日



1. 東洋刃物の概要

2. 今後の計画と展望

3. 株主還元

1. 東洋刃物の概要

2. 今後の計画と展望

3. 株主還元

設立 1925年(大正14年)8月9日

本社所在地 宮城県富谷市富谷日渡34番地11

代表者 清野芳彰

連結従業員数 **261人**\*\*注1

資本金 5億円

上場取引所東京証券取引所(第二部)

時価総額 15億61百万円

配当利回り 0.93% \*注2



代表取締役社長 清野芳彰

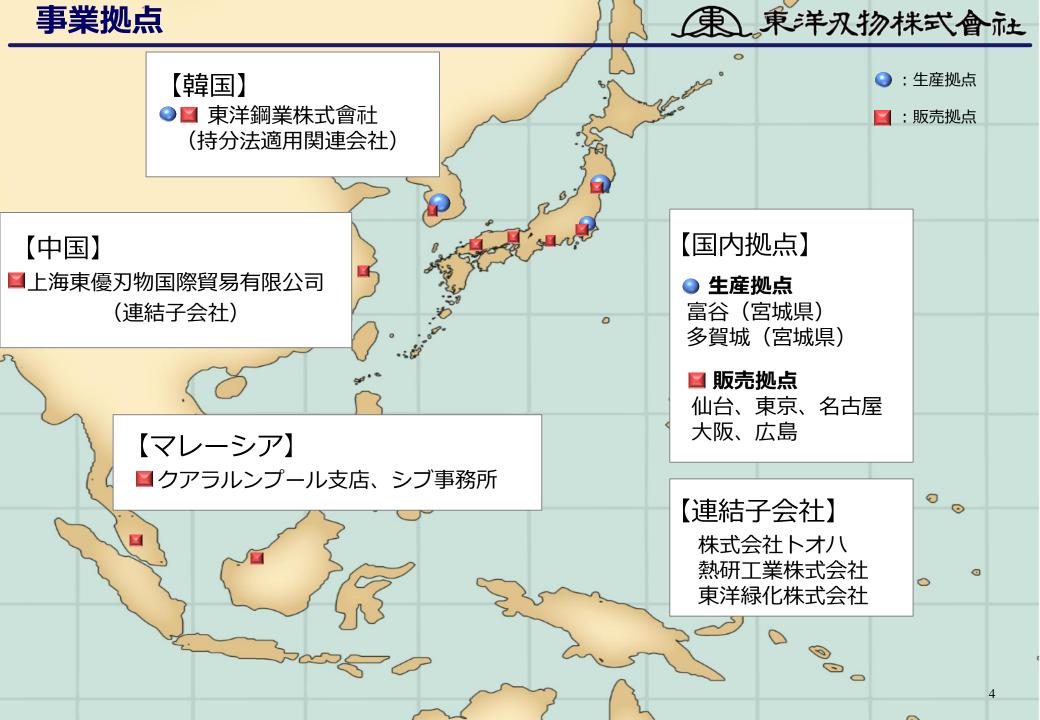


従業員一同

<sup>\*2017</sup>年12月末時点

<sup>\*</sup>注1 2017年9月末時点

<sup>\*</sup>注2 2018年3月期配当予想と2018年2月28日終値より算出



# 東洋刃物の歴史

# 東洋及物株式會社

1925年 東北大学附属金属材料研究所所長·

本多光太郎博士の提唱により設立

1926年 仙台工場落成、工業用刃物製造開始

1960年 多賀城工場を新設、品種別生産体制を確立

1970年 富谷工場を新設、 丸刃物集中生産開始・産業用機械製造開始



1974年多賀城工場の従業員送迎バス



1955年頃の仙台工場 (青葉区米ヶ袋三丁目)



1965年頃の多賀城工場 (多賀城市宮内24-1)



1973年の富谷工場 (富谷市富谷日渡34-11)

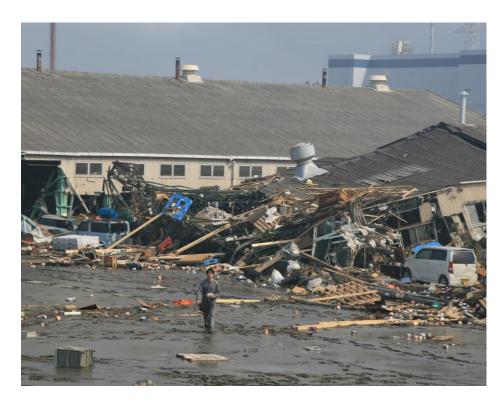
# 東洋刃物の歴史

# 東洋及物株式會社

2011年 東日本大震災で被災、本社を富谷市へ移転

2012年 多賀城事業所で一部生産を再開

2016年 地域中核企業活性化ファンドと資本業務提携



2011年3月15日 多賀城工場



2017年9月4日 多賀城事業所(旧多賀城工場)

# 事業構成及び主要製品

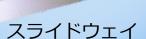
# 東洋及物株式會社

# 緑化造園

# 産業用機械及び部品



刃付平面研削盤



10% 緑化造園

90% 工業用刃物類及び 産業用機械・部品

# 鉄鋼用刃物類







メカニカルエキスパンドダイス

シャーブレード サイドトリマーナイフ

# 情報産業用刃物類



スリッターナイフ (ゲーベルタイプ)



高精度移動式ホルダー





コーティングダイ

スリッティングユニット

# 製紙パルプ・食品用刃物





ダンボールカッター

ミートスライサー

# スマートフォン部品の加工

■スリッターナイフ





# 液晶の加工

■コーティングダイ





# ダンボールの加工

■ダンボールカッター





# トイレットロールの切断

■ログティッシュカッター





# 鋼材の加工等

■シャーブレード





#### ■メカニカルエキスパンドダイス



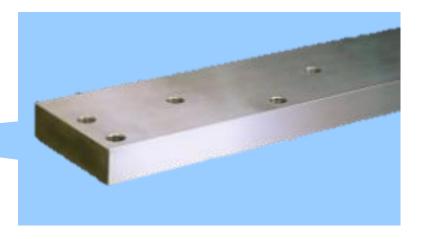


#### ■ A-KGV

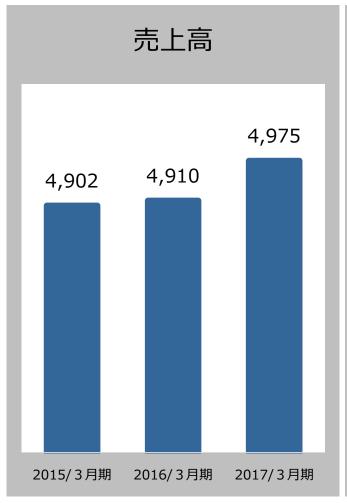


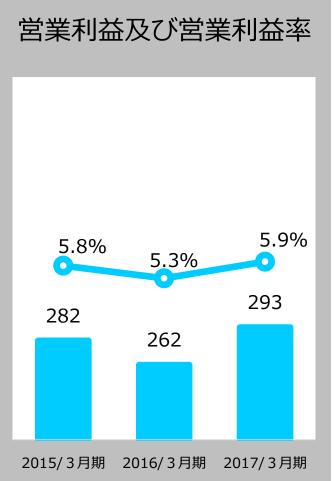


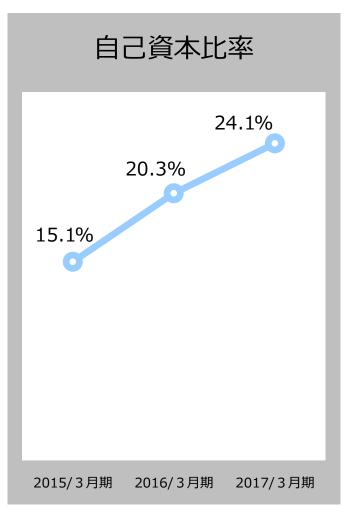
■スライドウェイ



単位:百万円

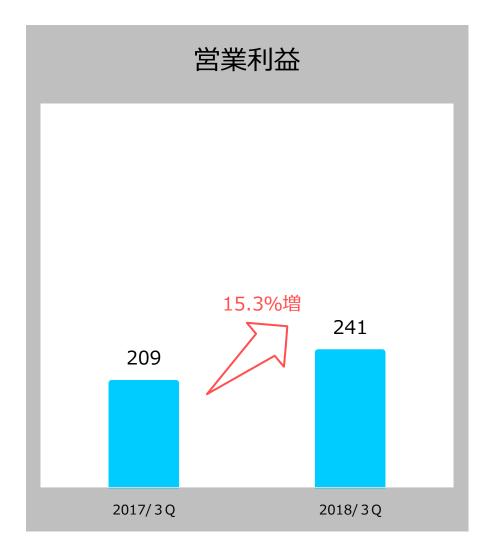






単位:百万円





1. 東洋刃物の概要

2. 今後の計画と展望

3. 株主還元

# 中期経営計画期間

2016年4月1日から2019年3月31日まで

#### 3つのビジョン

✓ 高品質・高付加価値品の製造を目指す

- ✓ 超精密部品の加工において随一のメーカーとしての地位を確立
- ✓ 高精度精密製品の売上高構成比率を50%以上を目指す

#### 【進捗状況】

- ◎ 完 了
- 実 施 中
- △ 一部実施中
- × 未 実 施

#### 販売及び仕入の強化

- 戦略品種の受注を確保
- 新製品 L a b o シリーズの追加ラインナップ
- 高達機能の集約化
- 各種展示会へ出展
- ② 自社ホームページのリニューアル



Laboシリーズとは? 実機要らず、場所を選ばず、手軽にスリットできる小型試験機です。

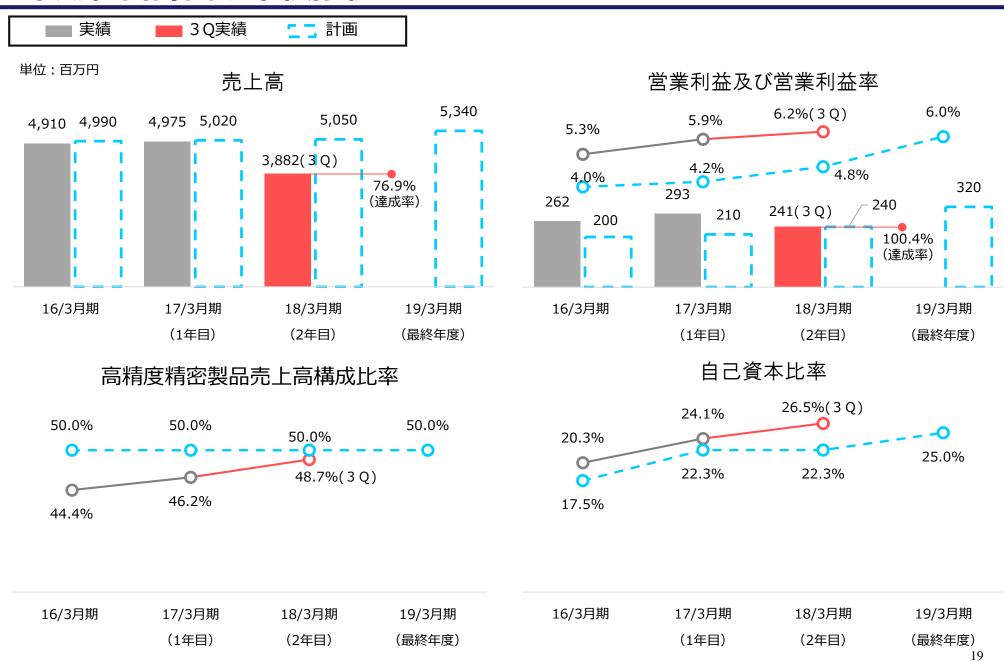
# 短納期・少量多品種を 強みとする生産体制の構築

- ▶ △ 戦略品種の製造リードタイム短縮策の展開
- △ 東洋刃物グループでの生産体制の見直し
- ▶ △ 生産管理システムの構築と予定原価の見直し

## 資本政策と財務基盤の強化

- ◎ 繰越剰余金の損失を解消
- ▶ ◎ 財務基盤の安定化及び金融費用の低減
- ▶ ◎ 自己株式取得

# 中期経営計画の業績推移







# 営業利益

# 293 240 240 2017/3月期 2018/3月期予想

## 用途別事業環境

- □ 情 報 産 業 用 → 高機能フィルム素材が堅調。
- □ 鉄 鋼 用 → 自動車向けの鋼板や、鋼材は堅調。
- □ 産業用機械及び部品 → 工作機械業界が非常に好調。
- □ 製 紙 パ ル プ 用 → 段ボール生産量は過去最高の見通し。

# 主な利益変動要因影響

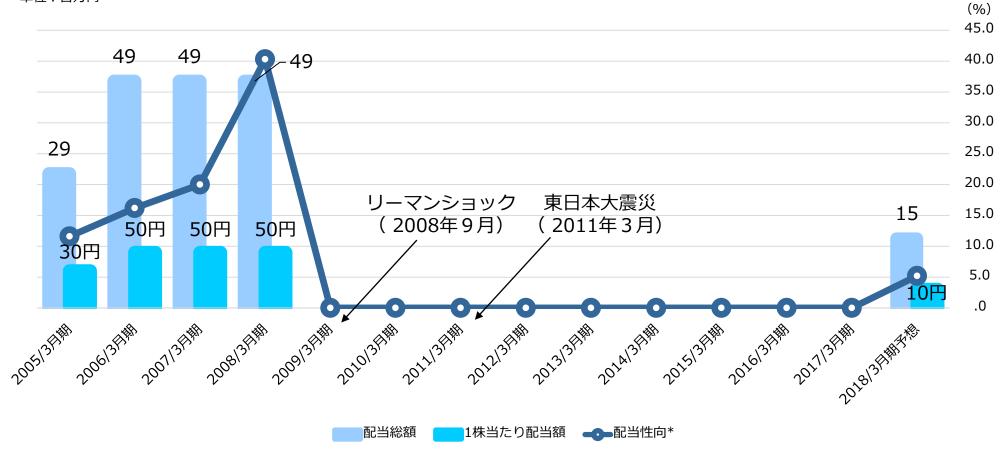
- 🗖 減 価 償 却 費 🔿
- 生産性向上、コストダウンのための設備投資により、増加の見通し。
- □ 人 件 費 →
- 人材基盤強化のための採用等により増 加の見通し。

1. 東洋刃物の概要

2. 今後の計画と展望

3. 株主還元





- \*配当性向=配当金総額÷当期純利益
- \*1株あたり年間配当金は株式併合後換算により記載

当社は、将来に向けた事業展開のため財務体質と経営基盤の強化を図り株主資本の充実に努めるとともに、収益動向などを総合的に勘案し業績に相応した配当を実施し、また、財務状況や株式市場などを勘案しながら適宜自己株買いを実施していく方針であります。

当期の配当につきましては、事業ポートフォリオの再構築及び仕入れの強化、短納期・少量多品種を強みとする生産体制の構築、資本政策と財務基盤の強化を重点課題に取り組んだ結果、株主資本の内容が改善し、一定の配当原資を確保できることから今後の業績・事業展開等を勘案し、1株当たり10円の配当を実施いたします。

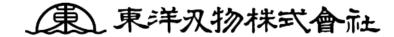




# ◆連結経営指標

単位:百万円

		2015/3月期	2016/3月期	2017/3月期
P/L	売上高	4,902	4,910	4,975
	営業利益	282	262	293
	経常利益	241	184	207
	親会社株主に帰属する当期純利益	186	139	265
B/S	現預金	1,188	1,783	1,947
	資産計	5,658	6,132	6,314
	負債計	4,800	4,882	4,789
	純資産計	858	1,249	1,524
自己資本比率		15.1%	20.3%	24.1%
<i>7</i> -7-	営業活動によるCF	509	316	400
簡 易 CF	投資活動によるCF	△ 82	△ 46	△ 34
	フリーCF	427	270	366
	財務活動によるCF	△ 192	332	△ 176



# ◆その他指標

	2015/3月期	2016/3月期	2017/3月期
自己株式取得額	_		27百万円
総還元性向	_	_	10.3%
時価総額	15億30百万円	11億43百万円	13億29百万円
連結PER(株価収益率)	8.2倍	5.2倍	4.9倍
連結PBR*(株価純資産倍率)	1.4倍	1.4倍	0.7倍
連結ROE(自己資本利益率)	26.3%	13.3%	19.2%

\*PBR=年平均株価/一株当たり株主資本

# 本件に関するお問合せは、 管理部 IR担当(022-358-8911)までお願いいたします。

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

また、本資料の内容、テキスト、画像等の無断転載・転用はお断りさせていただきます。

